

＜スーパーを営む M 社の^{けっさんしわけ}決算仕訳をしなさい。決算日は12月31日。＞

- ① 現金過不足 40 円の要因のうち、30 円は家賃の計上漏れと判明したが、残額は不明のままだったため、決算日に処理した。
- ② 平成 29 年 10 月 1 日に、期限 1 年、年利 5 % で貸し付けた貸付金 10,000 円 について利息の見越し計上を行う。
- ③ 平成 29 年 9 月 1 日に、期限 1 年、年利 3 % で借り入れた借入金 10,000 円 について利息の見越し計上を行う。
- ④ 決算日に未使用の消耗品が 50 円に残っている。なお、2 つの仕訳方法のうち、購入時に費用処理する方法を採用していた。
- ⑤ 平成 29 年 11 月 1 日に、半年分の家賃 120 円を前払いしており、その際、支払家賃勘定で処理している。
- ⑥ 12 月 31 日に、翌月分の家賃 10 円を現金で受け取ったが、その際、現金 10 / 受取家賃 10 で処理してしまっていたので修正する。

<資産は A、負債は B、収益は C、費用は D、資本は E を書きなさい。>

- ・未収利息 ()
- ・支払家賃 ()
- ・未払利息 ()
- ・前払家賃 ()
- ・前受利息 ()
- ・未払金 ()
- ・未収入金 ()
- ・受取配当金 ()
- ・手形売却損 ()
- ・受取利息 ()
- ・貸付金 ()
- ・引出金 ()

< () にあてはまる言葉を漢字で書きなさい。 >

伝票制度を用いる場合には、仕訳帳の代わりに伝票を用いる。そして、伝票の情報を、() 表<週ごとの場合>に転記する。その後、() 帳に転記する。